

みつけよう いろいろなエコ

あだち再生館だより

2

No.139 | 2024

花王国際こども環境絵画コンテスト

入賞作品展示会

世界中の子どもが描いた自然環境をテーマとした絵画 20点

2/14(水) ~ 2/27(火)

時間 9:00~21:00

※施設休館日の19日(月)を除く

作品の掲載可能期間終了のため

非表示にしております

表紙作品

タイトル「海の中で」

作者 Nurinsyirah Imnani Mohd Harithさん (15歳 マレーシア)

第8回 (2017年) 花王賞 受賞作品

この絵は、石油汚染や、無責任な人々が海に投げ入れた生ごみのせいで死んだクジラの悲しい話を描いたものです。クジラはそのごみを食べ、海面が石油で汚染されたために息ができなくなりました。海を巨大なごみ箱のように扱い、生ごみを捨て続けた結果をこの絵は表しています。

一人ひとりがそれぞれの役割を果たして、汚染されていないきれいな海を保つ必要があります。石油会社は石油を流出させてはいけません。生ごみはごみ箱に捨てて、きちんと処分してください。



花王国際こども環境絵画コンテスト
KAO International Environment Painting Contest for Children

会場 ▶▶▶ 足立区生涯学習センター
(学びピア21内)5階 ロビーなど

対象 ▶▶▶ 足立区民など どなたでも



電力のキホンの本 第2版

電力危機の今こそ学ぶ (スリート)

著 株式会社スリート



発電の歴史や発電方法などの基礎知識から電気料金の決め方、再生可能エネルギー発電電力の取引や業界の最新の動向まで、電力の知識をまとめた1冊です。

世界各国の電力事情を構成比のグラフとあわせて紹介、500語の用語集を収録するなど、日本と世界の電力を学ぶ入門書です。

小学生からの電気図鑑

(オーム社)

著 TDG 電気指導会 イラスト 佐伯英次



電気にまつわるふしぎ、電気の歴史、電気の作り方と実験までを、電気ウナギのキャラクターとともに学んでいく本です。総ルビで図やイラストをふんだんに盛り込んでおり、楽しく読み進めることができます。

小学生から大人の学び直しまで、誰もが手に取りやすい1冊です。

vol.22 環境まめちしき

知っておきたい



全固体電池ってなに？ すごいとうわさの新電池のはなし。

私たちの生活に電池は欠かせません。使い捨ての電池を一次電池、充電して何度も使える電池を二次電池といい、車やスマートフォンなどでは二次電池を利用しています。二次電池は大変便利なものですが、劣化すると液漏れや膨張など困ったことになります。

電池は電子とイオンが動く電解液の中に金属の極(端子)を沈め、電子とイオンの化学反応で電子が流れる仕組みです。この電解液が漏れたり、分解して気体になると膨張してしまうのです。

この問題を解決し、電気自動車などの需要に対応するため、イオンと電子が動く伝導性の高い固体(セラミックスやガラス質)を用いた全固体電池の研究が行われています。全固体電池は従来の二次電池に比べ、発火など破損する可能性が少なく、寒くとも熱くとも動き、長寿命でより多くの電気をためることができ、小型軽量化が可能です。ソーラーパネルと組み合わせ、電気エネルギーの自給自足にも活用できます。

自動車から排出されるCO₂削減は喫緊の課題で、電気自動車への移行が社会的に強く求められています。自動車メーカー等が2024年以降の製品化を目指している全固体電池。その将来に期待しましょう。



出典：『図解入門 よくわかる 最新 全固体電池の基本と仕組み』 齋藤勝裕／著 秀和システム



環境・リサイクル講座

2024/2/25
～ 3/10

» 講座のお申し込み方法

- 申込先** あだち再生館
〒120-0034 足立区千住 5-13-5 [TEL] 03-5284-7358 [FAX] 03-5284-7359
- 申込方法** 電話・ファックス（重複無効） **必要事項** 住所・氏名・電話番号・希望講座名
- 申込開始** 令和6年2月14日（水）9:00～ 定員に達した場合は、キャンセル待ちとなります。
※講座の詳細は、あだち再生館までお問い合わせください。

当日
受付



12 つくる責任
つかう責任

学びピアの縁側 ビー玉万華鏡を作ろう！

2/25（日）①13:00～14:00
②14:30～15:30

ビー玉とプラスチックの板、画用紙で不思議な万華鏡を作ります。プラスチックと環境のお話をご紹介します。

- 対象** 3歳以上の子どもとその保護者 **定員** 各回5組
- 参加費** 無料 **持ち物** 筆記用具 **講師** あだち再生館職員
- 会場** 生涯学習センター 講堂
(足立区千住 5-13-5 学びピア 21内)

アクセス 常磐線・東武線・つくばエクスプレス線・東京メトロ「北千住駅」より徒歩15分
都バス・東武バス「千住四丁目」下車5分
コミュニティバスはるかぜ「学びピア前」下車1分



12 つくる責任
つかう責任

編み上げルームサンダル づくり〈2日制〉

3/1・8（金）10:00～12:00

古布を編み上げてルームサンダルを作ります。自分だけのサンダルづくりを通して、アップサイクル(※)の楽しさと古布のリユースとリサイクルについても学びます。

※廃棄物や不用品を新しい製品にアップグレードすること。

- 対象** 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 10名 **参加費** 1,100円
- 持ち物** 筆記用具、木綿布又は浴衣地（8cm×150cm）20枚、大きなハンカチ2枚（1辺が50cm以上の物）、裁縫道具
- 講師** 再生館協力員 浅野スミ子

会場 新田地域学習センター レクリエーションホール
アクセス 東京メトロ「王子神谷駅」より徒歩10分
都バス・東武バス・国際興業バス「環七新田」下車3分
都バス「新田三丁目」下車8分
国際興業バス「新田二丁目」下車7分

申込先 新田地域学習センター（足立区新田 2-2-2）
TEL：03-3912-3931 1/26（金）募集開始
窓口・電話で受付



15 陸の豊かさも
守ろう

池の水ぬいたらどうなった？ かいぼりから学ぶ水環境

3/2（土）14:00～15:30

多くのテレビ番組で活躍する(株)丸三興業と、NPObirthの久保田潤一氏を招き、かいぼりの様子やその効果を通し、水質保全の大切さや水辺の生物について学びます。

- 対象** 小・中学生とその保護者 **定員** 20組 **参加費** 無料
- 持ち物** 筆記用具
- 講師** 株式会社丸三興業 亀田英男
NPObirth 久保田潤一
- 会場** 江北地域学習センター 第1・第2学習室
(足立区江北 3-39-4)

アクセス 日暮里・舎人ライナー「江北駅」より徒歩15分
都バス・東武バス・国際興業バス「椿二丁目」下車4分
コミュニティバスはるかぜ
「東京女子医大足立医療センター前」下車10分
「江北区民事務所入口」下車2分



14 海の豊かさも
守ろう

カナダのエコと みつろうラップづくり

3/10（日）14:00～15:30

ミツバチの巣(ろう)で、繰り返し使えるみつろうラップを作ります。日常にエコを取り入れてみましょう。また、カナダのエコやトレンドのエコグッズも紹介します。

- 対象** 小学生とその保護者 **定員** 10組 **参加費** 無料
- 持ち物** 筆記用具
- 講師** 東京のCO2削減で都内観光を推進する会 佐藤広樹
- 会場** 梅田地域学習センター 第2学習室
(足立区梅田 7-33-1 L.ソフィア内)
- アクセス** 東武スカイツリーライン「梅島駅」より徒歩3分
都バス「エル・ソフィア前」下車2分
コミュニティバスはるかぜ「梅島駅入口」下車8分

足立区 2050年 CO₂実質ゼロへ!



2021年3月23日
足立区議会が全会一致で議決し、
区と区議会が共同で宣言しました。
足立区は2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。

実質ゼロとは・・・?

- CO₂の排出量と吸収量の
- バランスをとり、大気中へのCO₂の
- 排出をゼロにすること。



CO₂ゼロに向けた私たちの行動

～CO₂を出さないエネルギーを使おう～

現在、私たちが毎日利用している電気の約73%が、CO₂を排出する天然ガス、石炭、石油と原子力を用いた発電法で作られています。一方、CO₂を排出しない再生可能エネルギー(自然エネルギー)である水力、太陽光、バイオマス、風力、地熱の発電は、合わせて約20%です。

再生可能
エネルギーは
20%



太陽の恵みを電気にかけて使ってみよう!

CO₂の排出量を減らすには、再生可能エネルギーの最大限の活用が必要です。太陽光発電システムを設置することは、私たちがCO₂削減のために取り組める方法の1つです。発電された電力は、家庭内で利用することができます。

東京都では、家庭や事業所などに太陽光発電システムを導入するため費用の一部を補助する事業を設けています。地球環境を保全するためにも再生可能エネルギーを活用し、CO₂排出量を削減しましょう。



◀出典：環境省 温室効果ガス排出・吸収量等の算定と報告
2021年度(令和3年度)温室効果ガス排出・吸収量 概要版
<https://www.env.go.jp/content/000129138.pdf>



◀東京都 太陽光発電設備の設置に対する東京都の助成事業
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/solar_portal/subsidy.html



フードドライブ Food Drive

使い切れない食品をお持ちください!



足立区では
フードドライブ(※)
を実施しています。

※未利用食品の回収



詳細はこちら

“

令和3年度足立区の家庭から出される燃やすごみの中には、6.2%の未利用食品が混ざっていました。

これを年間のごみの量に換算すると、約7,700tの未利用食品が捨てられていたことになります。”

”

フードドライブ常設窓口のご案内

- ごみ減量推進課(区役所南館11階)
- 足立清掃事務所(東伊興3-23-9)
- 生涯学習センター(千住5-13-5)
- 花畑地域学習センター(花畑4-16-8)
- 東和地域学習センター(東和3-12-9)

※対象となる食品などについては、お問い合わせいただくか、区のHPでご確認ください。

インフォメーション Information

「おもちゃの病院」のご案内

壊れたおもちゃを修理(診療)してまた遊べるようにする「おもちゃの病院」は、足立区内の地域学習センターやギャラクシティなどで行っています。

「おもちゃの病院」の診療日時は各施設によって異なります。あだちトイ・ドクターズのホームページよりご確認ください。

生涯学習センター(学びピア21内)・・・毎月第1土曜日 午前10時～午後3時

あだちトイ・ドクターズ HP ▶



あだち再生館だより 2024年2月号

発行 あだち再生館

住所：〒120-0034 足立区千住5-13-5

電話：03-5284-7358

FAX：03-5284-7359

営業時間：午前9時～午後5時

休館日：2月5日、11日、12日、13日、19日、23日、26日

※毎週月曜日・祝日休館

(月曜日が祝日の時は火曜日も休館)